

---

# 流星のロックマン 七色の戦士

ゼロ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

流星のロックマン 七色の戦士

### 【Zコード】

Z5296Z

### 【作者名】

ゼロ

### 【あらすじ】

世界を三回救った英雄 ロックマン だが 彼自身も知らない力をMRキングが知る。

七光戦士をめざし、スバルは歩む！

（初めてなのですが、温かく見守ってください）

## 初めて見る方に

こんにちわ、こんばんわ、この小説の作者ゼロです。この作品はタイトルどおり流星のロックマンを描いたものです。また、途中からかできょーヒットマンREBORN!!の技やオリキャラなどが多數出現する恐れがあります。上に申した中で気にいらない事があれば、これを読まない方が得策でしょう。これらを全て理解した上で読んでいただければ、光栄です。

又、私は、まだ学生ですので、投稿のスピードがむちゃくちゃの場合もござりますので、そのことも理解していただきたいと思つております。

ありがとうございます、次に書くので応援をよろしくおねがいいたします。

始まり。。。とおせい

時は22XX年

人類は発達した電波テクノロジーにより豊かな生活を送っていた。しかし、平和な時の裏で地球に三つの危機が訪れる。

F  
M  
星の襲撃

# 超古代文明ムーの侵略

流星アテナの襲来

だが、この世界は、青き英雄、ロックマンに救われた。そして、今、彼の人生に新しい伝説が。。。！

。。。。刻みこまれようとしているのか？

？」  
「うん。  
。 。  
あと十分。  
。 。  
—

今叫んだのはウオーロック、元FM星人だ。

そしてぐうたらしているのは星川スバル。口々マ小六年生だ。

願いの流星、シューーチューニングスター・ロックマンになれる。  
ス「ううん。。。むこやむこや。。。」

ウオくおい、時計どけい見みろろ。

ス  
ン  
?

刀才二郎、落つ着け、落

落せ着け落せ着け

ス「急いで行かなきや！」

スバルが顔を洗う

ス「ひへきはふ！」

？」  
「あ、ちょ  
スバ

い  
い  
の  
に

卷之三

△ 言ふのは星川おかね  
スハリの母新川

時は房江スバ川サイト

アタマの上に、アラヤのやかわの、カカは、モイ、で、ない、で、

大藏書目錄

文獻卷

SIDE???

おそい

おそい

おそれ

卷之三

始まり。。。おわり（後書き）

ありがとうございましたー。じつは都合によつしまりへ最新がでれま  
せん。  
すみません。

## 転校生（前書き）

前の話は変に区切つて「みんなでーー」と  
あと感想も受け付けられぬよつてなつたのでも、じゅんじゅんやるねつ  
てきいくださーー！  
では、はじじまつめかよーー。

？「まったく、あなたというそんやつはーー！」

ス「ごめんなさい。。。」

いまスバルを怒っているのはドリルの形をした変「ギロー」。。。個性的な髪形を持つコダマ小学校の風紀委員長・田金ルナだ。

うさぎ型のロールといつウイザード

ス「たすけて〜」

ウオ<sup>く</sup>俺、しらん

？「今度から、早寝早起きしてください。スバルくん。」

？「遅刻して委員長に怒られる確率99・9パーセント！奇跡でも起こらなきゃ回避

不可能だよ。」

上はメガネがトレーデマークのちびっこ・最少院キザマロそして、下は彼のウイザードのペチニア

？「がんばれ！スバル！」

彼は牛島ゴン太、相棒のFM星人オックスとともに、オックス＝フ

アイアになれる。

？「はは

ス「笑わないでツカサくん！」

彼は未来にて変化があるのであえ紹介しないでおこう

ル「まったく、これじゃ、転校生に示しがつかないわよ！」

ス「へ？転校生？」

キ「この前、メテオGを破壊したでしょ。」

ス「うん。」

キ「その時に飛び散ったノイズがまだ周辺に残っている地区がまだあるんですよ」

ル「そのノイズが、人体に直接影響を与えるぐらい、ひどいのだ

から、収まるまでこつちに来るむらしこのこじこ。

ス「ヘ」

先生「お前ら席につけ授業を始めるぞ、みんな知っていると思うが今日転校生がくる。」

三人だ。仲良くしてやれ。じゃあお前たち、入つてこい。」

「イタリアから来ました妖艶鬼姫よつえんおにひめです。姫つてよんでね」

クラスの全員「よろしく！」

「ベイサイドから来た響ミソラです。よろしく。」

o o o o o o o o o o o o

「あ、あれ？無反応？」

それもそのはず響ミソラは、国民的アイドル、超有名人なのだ。そ

に突然入ってきたら、だれで先黙り込むだろう。

ミ「えつと。。。。バス！！」

卷之三

タツチした。

ス「あの子の扱いひどつ！」

復活したミソラファンが彼の言葉を書き消した。

席をきめたあとに授業を始め、ふじスバルは朝と昼を過ごすことができた

## 転校生（後書き）

どうですか？最後の方をシリアルにしてみました。  
もしも、疑問に思つことがあればいつてください！  
スバル達がサクッと答えます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5296z/>

---

流星のロックマン 七色の戦士

2011年12月31日20時48分発行